



旭小ブログほぼ毎日更新中！最新情報はブログをご覧ください！

# 旭の子だより

～かしこく やさしく たくましい 旭の子～ No. 3 (2025. 6. 18)



## 通知表作成に思う

～時間を超えてその子の心に響くもの～

校長 半田幸弘

6月も中旬となり、通知表作成の時期がやってきた。本校の先生方も隙間時間や放課後の時間を使って着々と進めている。

通知表作成の時期になると思い出すことがある。教員3年目の12月、家族で海外旅行に行くために終業式を欠席した子がいた。通知表が渡せずに新年を迎えてしまった。仕方なく3学期始業式の日朝、母親の送りで登校した際に本人に見せコメントをしてから、母親に通知表を渡した。するとその場で押印をしてすぐに返されてしまった。日々、その子の評価を重ね、丸ハンを何十個も押し、所見の下書きに30分は要し、手書きに20分はかけ、その子のよいところを記述したつもりだったが、十分に目を通すことなく返されてしまった。若輩教員の私には大きなショックだった。今考えれば、先生に迷惑をかけまいとすぐに押印して返してくれたのかもしれないが、通知表作成週の平均睡眠時間は4～5時間/日だった私にとって「通知表ってそんなものか…」と大きく落胆したのを今も覚えている。

時代は変わり、通知表作成がパソコンとなり、かかる時間は格段に減少した。ただ、きめ細かに子どもたちを観察し、たくさんの事項を評価するための時間は増えているようにも感じる。いずれにしろ、学期末に教員が身を粉にして通知表作成に当たっていることは間違いない。そして、児童1人1人の学校での様子を伝える通知表にはそれだけの価値があると思う。またその子の人生の大切な足跡になると思う。

私の小中学校の通知表は母がアルバムに整理してくれている。久しぶりにそれを眺めると義務教育9年間の自分の成長とそれを支えてくれた先生の思いに触れることができる。そして何よりも母の記述は今でも心に強く響いてくる。

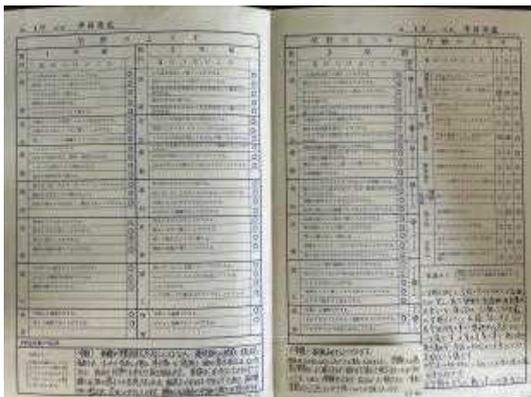
そんな通知表作成にどのくらいの時間がかかるのか、何人かの先生に聞いてみた。一人あたりにすると最低でも1時間との回答だった。一人1時間として30人学級なら30時間。教職員の一週間の労働時間が38時間45分、そのほとんどが学習指導や生活指導であり、落ち着いて通知表作成に専念できるのは児童が下校後の1時間程度。これでは通知表が勤務時間内に完成するはずがない。これを補うために7月第1、2週は事務処理日とし早帰りにさせていただいているものの、先生方の残業がなかなか減らないのが現状である。

ぜひ、先生方の思いのつまった通知表をお子さんと一緒にゆっくりご覧いただき、1学期のがんばりへの称賛と2学期に向けての課題を話し合ってもらえたらと思っている。そして保護者欄にはお子様の成長への思いをたくさん記述していただきたい。その後、大切に保管することで、20年後、30年後のお子様へのエールになるかもしれませんから。

←半世紀前の先生や親からのあたたかい思いと期待が伝わってきます



太田市の通知表はずっと変わらない「のびゆく子ども」





## 祝、御誕生！アラン先生が育児休暇に入ります。

6月1日に本校ALTのアランロブレス先生にお子さんがお生まれになりました。おめでとうございます！それに伴い、7月3日(木)より、育児休暇に入ります。後任にはアメリカ国のオレゴン州からメリッサ先生が着任します。よろしくお願いいたします。

## PTA会員の皆様、ありがとうございます！

今年度も多くの皆様にPTA会員となっただき様々な支援をいただいています。一部を紹介します。

### <保護者の人的支援>

3年生の自転車教室へのボランティア15名ほど、1,2年生の読み聞かせボランティアは12名、ベルマークボランティアは14名にご協力をいただいております。

### <本部役員の人的支援>

5年生の林間学校に2名の役員が応援に来て下さいました。7月の学校保健委員会には会長さんにご参加いただき、本校学校保健についてご意見をいただきます。1学期末にはおいしい給食を保護者の代表として4名の方に御試食いただき、感想をいただく予定です。



### <現時点での会費の行方>

会員の皆様からは月200円の会費をいただいております。現時点で執行されている、もしくは執行予定の予算は次の通りです。

遠足等でお世話になるバス運転手さんや自転車教室ボランティアなど、諸行事でご協力いただいた方々へのペットボトルのお茶代・旭農園の運営費(種苗、肥料、支柱他)・アカデミア計画の講師謝礼・遊具(ブランコ、鉄棒)の塗り替え・金管バンド研究会費

PTA活動やその会費の行方について詳しく知りたい方はスクリレで配信されたPTA総会資料をご覧ください。なんと共に事務局(旭小教頭、教務)までお問い合わせ下さい。

## 今年もやります！旭小アカデミア計画(予告)

今年も、子どもたちや保護者のために旭小アカデミア計画を実施します。今年もPTAとの共催事業とし、講師謝礼などはPTA会費より援助いただきます。(PTAの皆様には感謝です！)

### 1. 大東文化大学 スポーツ・健康科学部 スポーツ科学科准教授 佐藤真太郎先生

<走るこつをつかむ体育実技>「かけっこ教室」

日時は10月16日木曜日午前中を予定、対象は全学年児童(保護者の参観可)。会場は本校校庭(雨天体育館)、詳細は9月にお伝えします。

### 2. 海洋冒険家 白石康次郎さん

<たくましさを育てる講演会>「夢への挑戦、人としての成長」

日時は12月9日火曜日午前中を予定、対象は4,5,6年生児童と全校の保護者(希望者)。会場は本校体育館、詳細は後日、お伝えします。

### 3. 東洋大学食環境科学部 健康栄養学科教授 井上広子先生

<自分の食を見直す食育調査と講演>「食べることの大切さを知ろう」

日時は未定、対象は6年生児童及び全校の保護者(希望者)。詳細は後日お伝えします。

☆調査について☆6年生児童は咀嚼度調査に参加、自分の咀嚼状態を認識してもらいます。また、児童及び保護者には、咀嚼と生活習慣等との関係に係るアンケート調査へのご協力をいただきます。

詳細は後日配布される依頼書をご覧ください。

### <半田の独り言～うれしい連鎖～>

地域の方から電話がかかってくることもある、大抵は悪い話。先日も電話があった。本校4年女子3名が公園で幼児の面倒を見てくれた、自分が遊ぶのではなく、子どもを遊ばせてくれたとのこと。うれしい電話に思わず微笑んだ。全校でそれを紹介した。その後、よい行動の報告がよく聞こえてくるようになった。うれしい連鎖である。そんな電話をこれからも期待したい。